

窓辺

いけの
池野 文昭
ふみあき

太平洋を挟んだ 医療機器エコシステム

材が本邦では決定的に欠乏しているからだ。「ならば、それがあつる国と組めばいい!」

2012年冬、突然、政府系ファンドに呼び出された。安倍新政権が医療機器産業を日本経済成長戦略の要にしたいので、何か考えてほしいとのことだった。

14年、シリコンバレーの医療機器起業支援会社と日本が交流するため、米国のNPO法人「USージャパン メドテック・フロンティア」を立ち上げた。人のつながりがこそがイノベーションの最も重要な鍵だ。毎年、交流会を開催し、実際に日米でビジネスも成立している。太平洋を挟んだ医療機器エコシステムを構築するのだ。

医療機器産業の国際競争力を自動車産業のように高めるには、産業を支えるエコシステム(生態系)の構築が必須であると進言した。しかし、残念ながら本邦にそれは存在しなかった。

そして、実行に移した。13年、産業革新機構と医療機器ベンチャーキャピタル「メドベンチャーパートナーズ」を創業。15年、文部科学省、東京大、東北大、大阪大、スタンフォード大、日本医療機器産業連合会と起業家育成講座「ジャパンバイオデザイン」を開始。しかし、起業支援会社は難しかった。経験豊富な人

18年秋、第5回日米医療機器フォーラムが静岡県で開催される。

(スタンフォード大
主任研究員、医師)